

## 沖縄アイデンティティとは何か

### ～そのⅠ：現状と構造～

林 泉忠 (琉球大学)  
lim@ll.u-ryukyu.ac.jp

#### Ⅰ. アイデンティティとは何か

1. 定義：ある集団に属すると認識する意識 ⇒ 帰属意識
2. 社会的普遍性が高く強い力をもつ2種類の帰属意識
  - ① 文化的要素に基づいた帰属意識：エスニック・アイデンティティ
  - ② 政治的・国家的要素に基づいた帰属意識：ナショナル・アイデンティティ ⇒ ナショナリズム

#### Ⅱ. アイデンティティ生成の要因

1. 原初論  
◎ 血縁・歴史的記憶・共通の経験などに基づいた原初的・永続的絆
2. 手段論  
◎ 利益による凝集
3. 境界論  
◎ 「ヨソ」との接触・相互作用による「我々」意識の顕在化
4. 表出論：  
◎ 急速な社会変動に直面する群衆の孤独さ・空虚さを埋めるものとして、名前とアイデンティティを与えてくれるエスニックな絆に求められる
5. 創造論  
◎ 伝統の創造による新たなアイデンティティの確立
6. 想像論  
◎ 共同体意識は人為性と虚構性を内包する人間の想像によるもの
7. 記憶論  
◎ 選択的記憶によるアイデンティティの構築

#### Ⅲ. 沖縄アイデンティティの語りと西銘順治の名言

1. 「ヤマトンチュ（大和人）になりたくて、なり切れない心だろう」（西銘順治 1985）
2. 名言から浮かぶ「沖縄アイデンティティ」の手掛かり
  - ① 「ヤマトンチュ」と相対化する「ウチナーンチュ」の存在
  - ② ウチナーンチュとヤマトンチュの微妙な関係
  - ③ 二つのアイデンティティの間に躊躇する県民の姿
  - ④ 県民の「日本人」になる意志と限界

#### Ⅳ. アイデンティティ：沖縄を理解するキーワード

1. 基地問題とアイデンティティとの関係
2. 経済の自立とアイデンティティとの関係

#### Ⅴ. 沖縄社会に存在するアイデンティティの諸概念

1. 沖縄県民
2. ウチナーンチュ
3. 沖縄人
4. 日本人
5. 日本国民
6. 県下各地域（島）の帰属意識

## VI. 調査からみた沖縄アイデンティティの性格

1. 「ウチナーンチュ」意識の普遍化：93.7%（沖縄出身：96.3%, 2007年）
2. 複合的アイデンティティの構造：二つのアイデンティティの共存・重層化
3. ナショナル・アイデンティティの分化：独立否定派6割、肯定派2割
4. 流動性が高い独立観：否定派は自立能力重視、肯定派も政府が認めない場合減少
5. 「日本人」枠組みの中の「沖縄人」：根強い「日本人」意識

【参考図表】 出所： 林泉忠・琉球大学「沖縄住民のアイデンティティ調査2005-2007」の結果に基づく。対象は18歳以上の沖縄住民。有効回答数は1029（2005年）、1200（2006年）、1201（2007年）。ご引用の場合、調査者などの明記をお願いします。

表1 沖縄住民のアイデンティティの基本構造

|           | 2005年11月 | 2006年11月 | 2007年11月 |
|-----------|----------|----------|----------|
| 沖縄人       | 40.6%    | 30.3%    | 41.6%    |
| 日本人       | 21.3%    | 28.6%    | 25.5%    |
| 沖縄人で日本人   | 36.5%    | 40.1%    | 29.7%    |
| その他       | 1.1%     | 0.8%     | 2.1%     |
| 分からない／難しい | 0.5%     | 0.3%     | 1.1%     |

質問：ご自身のことを沖縄人だと思えますか、それとも日本人だと思えますか？または、沖縄人でも日本人でもあると思えますか？

表2 沖縄住民の「日本人意識」の強さ（2007年）

|       |       |
|-------|-------|
| 0     | 1.7%  |
| 1     | 2.5%  |
| 2     | 4.9%  |
| 3     | 5.2%  |
| 4     | 2.9%  |
| 5     | 24.5% |
| 6     | 3.9%  |
| 7     | 7.6%  |
| 8     | 8.5%  |
| 9     | 4.3%  |
| 10    | 27.6% |
| その他   | 0.5%  |
| 分からない | 5.9%  |

質問：ご自身が日本人であると思う強さの度合いを表すならば、0から10のうち、いくつだと思いますか？

注：「0~10」で数字が高くなるほど「日本人」としての意識が強くなることを示す。

表3 「沖縄独立」の是非をめぐる沖縄住民の見方

|            | A. 政府が認めた場合 |          |          | B. 政府が認めなかった場合 |          |          |
|------------|-------------|----------|----------|----------------|----------|----------|
|            | 2005年11月    | 2006年11月 | 2007年11月 | 2005年11月       | 2006年11月 | 2007年11月 |
| 独立すべき      | 24.9%       | 23.9%    | 20.6%    | 20.5%          | 16.3%    | 12.3%    |
| 独立すべきではない  | 58.7%       | 65.4%    | 64.7%    | 57.4%          | 69.5%    | 69.6%    |
| 沖縄住民が決めるべき | 2.8%        | 1.7%     | 0.8%     | 4.9%           | 2.0%     | 1.0%     |
| その他        | 2.5%        | 0.8%     | 1.3%     | 4.1%           | 1.4%     | 1.6%     |
| 分からない／難しい  | 11.1%       | 8.3%     | 12.7%    | 13.1%          | 10.7%    | 15.5%    |

質問：A. もし日本政府が沖縄住民に沖縄の将来を自由に決めることを認めた場合に、沖縄は独立すべきだと思いますか？

B. もし日本政府が沖縄住民に沖縄の将来を自由に決めることを認めなかった場合に、沖縄は独立すべきだと思いますか？

表4 「琉球処分」130年：日本の一部になってよかったか否か（2007年）

|               |      |
|---------------|------|
| よかった          | 63.0 |
| どちらかというよかった   | 8.4  |
| どちらとも言えない     | 13.5 |
| どちらかというよくなかった | 2.8  |
| よくなかった        | 4.8  |
| その他           | 0.8  |
| 分からない         | 6.8  |

質問：「琉球処分」つまり琉球王国が解体され日本になってから、もうすぐ130年になりますが、日本の一部になってよかったと思いますか？